

SDGs に関する FAQ

2019. 10 月現在
食料産業局企画課

(Q 1) SDGs とはなんですか。

(A) 2015 年 9 月の国連サミットで 150 を超える加盟国首脳に参加のもと、全会一致で採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」に掲げられた「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)」のことです。先進国・途上国すべての国を対象に、経済・社会・環境の 3 つの側面のバランスがとれた社会を目指す世界共通の目標として、17 のゴールとその課題ごとに設定された 169 のターゲットから構成され、地球上の「誰一人として取り残さない」世界の実現を目指しています。

(Q 2) MDGs とはなんですか。

(A) 2000 年 9 月に開催された国連ミレニアム・サミットにおいて、21 世紀に向けた国際社会の目標として、「国連ミレニアム宣言」が採択されました。この宣言に 1990 年代に採択された国際開発目標を統合して作られたのが MDGs (ミレニアム開発目標) です。MDGs では、2015 年を年限として、開発途上国の貧困・教育・健康・環境などを改善するための 8 つのゴールと 21 のターゲットを掲げました。
その後、MDGs の残された課題や新たに顕在化した課題に対応するための後継として、SDGs が誕生しました。

(Q 3) SDGs に法的拘束力がありますか。

(A) SDGs に法的拘束力はありません。国だけでなく、地方自治体、民間企業、教育機関、市民社会それぞれが当事者意識を持って取り組むことが期待されています。

(Q 4) SDGs のロゴはどこから取得できますか。

(A) SDGs のロゴは「国際連合広報センター」からダウンロードできます。

日本語版 20 種類、英語版 20 種類の合計 40 種類ダウンロードできます。

https://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/sdgs_logo/

(Q 5) 国連にロゴの使用申請や許可は必要ですか。

(A) ロゴをダウンロードしてそのまま使う、SDGs を社会に普及させる為に使用する場合は必要ありませんが、場合によっては使用申請や許可が必要なことがあります。

(例 1) SDGs のホイールロゴ (カラフルな円マーク) を、会社オリジナルロゴと組み合わせたい場合。

※各目標のロゴは組み合わせること自体ができません。

(例 2) 営利目的 (SDGs の普及に該当しない自社の利益追求) で使用する場合。

(Q6) ロゴを使う際のルールはありますか。

(A) ロゴの色を変えたり、形を変えたり（縦横比の変更、影をつける、引き伸ばす等）といったように、デザインを変更することはできません。

また、会社ロゴの横に、ロゴやホイールを入れる場合には細かいルールがあります。
（使用ガイドライン）

https://www.unic.or.jp/files/UN-Guidelines-for-Use-of-SDG-logo-and-17-icons-December-2017_JP.pdf

(Q7) SDGs の 17 のゴールの色にはそれぞれ意味があるのでしょうか。

(A) 制作者のインタビューでも個別の色の意味までは紹介されていませんでしたが、「わかりやすさ」「楽しさ」を念頭にデザインしたとの発言がありました。

同じデザイン会社が 169 のターゲットについてもマークをつくっているようです。
詳しくはこちら↓

<https://www.globalgoals.org/resources>

(Q8) SDGs バッチはどこで販売していますか（木材タイプも含む）。

(A) 民間企業団体が政策したものをネット等で購入することができます。国連広報センターや日本に事務所を置く国連諸機関では販売を行っていません。

【お問合せ先】

「SDGs に関する FAQ」や「食品産業における SDGs」に関するお問合せは、下記まで御連絡ください。

食料産業局企画課 志田、寺前

Tel : 03-3502-5742

Fax : 03-3508-2417